



# 学びの虹

東京都立鹿本学園

校長 庄司 伸哉

東京都江戸川区本一色2-24-11

電話 03-3653-7355

## 開校記念日に虹と光の友情校の締結をしました

11月1日は鹿本学園の5回目の開校記念日でした。本校は長崎県立虹の原特別支援学校と「虹の友情校」として交流を深めて参りましたが、今年の開校記念日には東京都立光明学園と「虹と光の友情校」の締結をいたしました。光明学園は昨年4月に開校した肢体不自由教育部門と病弱教育部門を併置する学校です。校長は初代鹿本学園校長の田村康二郎先生です。この特色ある2つの併置校の児童・生徒、教職員、保護者が連携・協力し合って互いに素晴らしい学校を創っていくとするものです。協力の第一弾として全国公開研究会を鹿本学園は2月7日、光明学園は2月8日に行います。全国からお越しいただくお客様に、2校の研究会を続けて御覧になるように両校で連携して紹介しあっています。

## 共生社会の実現に向けて

11月16日、S部門の虹輝祭初日の午後、オリンピック記念青少年総合センターの大ホールにおいて、「持続可能な社会づくりに向けた教育実践発表会」が開催されました。都内の公立学校関係者他500名を超える参加者の中、講演、パネルディスカッション、公立小、中、高、特別支援学校4校の実践発表が行われました。その中で本校高等部の防災教育の実践発表を行いました。本校では「持続可能な社会」を「地域の中で障害のある人もない人も共に豊かな暮らしができる共生社会」と捉え、その実現に貢献する人材の育成を図っています。昨年、今年と高等部の生徒が江戸川区や本一色自治会の防災訓練に参加しています。生徒たちは、障害のある自分たちが感じる困難は、同じように災害時の弱者となりがちな高齢者や子供の立場を代弁できることになる。また、障害があっても周りに支援されているだけではなく、自分たちも支援ができることに気付きました。それらの経験をもとに、小・中学部の児童・生徒に分かりやすく防災に関する授業を行い、自ら情報を発信していく経験を積んできました。また、生徒たちが積極的に行動することで、今年初めて本一色町会婦人部の皆さん方が宿

泊防災訓練に参加してくれたことにつながったと感じております。

先月の学びの虹でもお伝えした、社会貢献活動の取組も共生社会づくりの一環です。アゼリー江戸川という特別養護老人ホームで利用者さんの前で詩やダンスを披露し、一緒に童謡を歌う体験をしました。利用者さんから「生徒さんの一生懸命さに勇気をもらいました。」「皆さん生き生きとしていて感激しました。」等の言葉をいただきました。生徒たちは自分たちの活動が人の役に立つこと、障害があっても地域の一員として貢献できることを体験し、自信を深められました。

もう一つはS虹輝祭高等部C学習グループの弁論の発表です。「今、そして未来へ私たちの声」のテーマで8人が発表しました。生徒たちは自分の進路、現在の課題と今後の目標、自分の障害等をリアリティーのある言葉で語りました。ここまで自分を客観的に捉えることができ、自己の考えを分かりやすく伝えることは、共生社会の担い手として大いに期待されることです。鹿本学園の卒業生が地域社会を変える中心的人物として活躍することを期待しています！

## 平成最後のS部門虹輝祭

11月16、17日はS部門の虹輝祭が開催され多くの方に作品や舞台発表を御覧いただきました。舞台発表は特技や個性を生かした発表が行われました。弁論では自己の将来に真剣に向き合う生徒の姿が感動を呼んでいました。展示作品の各賞は次のように決まりました。力作ぞろいで各賞の選考は難航しましたが、キラリと個性が光る作品が選ばれました！おめでとうございます。

向学賞	小2児童
虹輝賞	小6児童
PTA会長賞	中1生徒
校長賞	高3生徒
特別賞	高B学習グループ

12月8日はN部門の虹輝祭です。こちらの準備も着々と進んでいます。どうぞお楽しみにお待ちください。

鹿本学園校長 庄司 伸哉

# 移動教室に行ってきました!!

**S部門 中学部2年生 移動教室報告**

10月10日(水)～10月12日(金)

天候に恵まれた3日間でした。宿泊した国立オリンピック記念青少年総合センターは国際色豊かな施設で、レストランではたくさんの国から来た人達が食事をしていました。勇気を出して英語で挨拶すると、とても気さくに返事をしてくれました。ほかにも研修や宿泊学習の中学生、高校生がたくさんいて、いろいろな場面で、小さな、そして素敵な交流ができました。もちろんS中2の仲間の交流も充実。部屋で行った風船バレーも大変盛り上がりました。

1日目はNHKスタジオパークを見学しました。アナウンサー体験で天気予報を読んだり、本物のガッテンボタンを押したり、合成画面で西郷どんになりきったり、テレビの世界をたっぷり味わいました。2日目はサンシャイン水族館で、アシカのショーを見たり、天空を飛ぶペンギンを目で追ったりしました。カワウソの形のハヤシライスもおいしかったです。3日目は、Power in da Performance さんのジャグリングやタップダンスなどのアクロバティックなショーを楽しみました。参加した生徒たちも全員自分の指でバスケットボールを回す貴重な体験ができました。

S部門 中学部2年 移動教室担当 加藤 直彦

**S部門 高等部1年生 移動教室報告**

10月24日(水)～10月26日(金)

3日間ずっと天気の神様が微笑んでくれたおかげで、計画していたすべての活動を行うことができました。

初日はスクールバス4台でホテルに向かいました。ホテルに着いて昼食後、千葉ポートタワーへ行きました。ここでは展望台まで昇って、写真を撮ったり千葉港など周辺の景色を眺めたりしました。2日目は今回のメインである成田ゆめ牧場へ大型バスで向かいました。広い牧場の中、動物を見ながら移動しました。昔、現役の炭鉱などで走っていた本物のトロッコ列車に乗って、コスモス畑をゆっくりと一周し、変わっていく景色や揺れを楽しみました。昼食はバーベキューハウスでカレーを食べ、午後はブルーベリージャム作りをして瓶詰の完成品を各自持ち帰りました。最終日はNHK千葉の見学グループとホテルでのチャペル体験のグループに分かれて行動しました。チャペルでは衣装を着けて写真撮影をしました。いつもとは違った表情が見られた生徒もいました。その後全員が集合してチャペルの鐘の前でお揃いのTシャツを着て記念撮影をしました。全員がそれぞれの思い出をたくさん作り、寝食を共にしながら様々な体験することができた2泊3日でした。

S部門 高等部1年 移動教室担当 神園 隆

# ～N部門 小運動会・中スポーツフェスタを振り返って～

N部門 中学部 スポーツフェスタ 10月13日(土)

N中学部の第5回スポーツフェスタが江戸川区総合体育館で実施されました。

中3生徒の聖火リレーで始まった開会式。応援団の本格的な応援合戦でスポーツフェスタが開幕しました。徒競走では一人一人の名前のアナウンスを受けて元気に手を挙げてからスタートをし、ゴールまで全力で走り切りました。

1学年はドラゴンボールを集める「摩訶不思議アドベンチャー」、2年生はスピード感あふれる「鹿本ハリケーン」、3年生は二人でデカパンをはいて、サイコロの出た目で勝負する、「デカパンサイコロレース」を行い、それぞれの学年の特色を感じられる楽しい種目がスポーツフェスタを盛り上げました。

リレーは優勝の行方を左右する種目なのでどの学年も白熱した勝負になりました。

恒例の中学部全体のマ스ゲームは「情熱」をテーマに3部構成で発表しました。1部は1, 2年合同の「YMCA」、2部は3年生で「サンバ」、3部は全学年で旗を使ったダンスでした。練習の成果を發揮して、学部が一体となった素晴らしい演技を披露することができました。

PTA役員の皆様、保護者の皆様のお陰で無事に成功を収めることができました。多大なる御理解と御協力、そして応援をありがとうございました。

N部門 中学部 スポーツフェスタ担当 梅沢 正樹

N部門 小学部 運動会 10月20日(土)

N小学部の第5回運動会は、晴天のもと開催されました。多くの保護者・地域の皆様に御来校いただき、活気ある運動会となりました。児童一人一人が自信をもって練習の成果を發揮し、達成感のある顔に溢れていたのがとても印象的でした。

1年生は初めての運動会。緊張しながらも、一生懸命種目に取り組む姿を見て、沢山の練習を積み重ねて、この日を迎えたのだなと感じました。6年生は最後の運動会でした。組体操では一つ一つの技を友達と協力しながら決め、「鹿本マラソン」のゴールの瞬間は多くの拍手に包まれました。2年生、3年生、4年生、5年生からも、距離走やリレーでゴールした際の達成感に満ち溢れた笑顔、気持ちを一つにして種目に取り組む姿を見て、多くの感動をもらいました。

どの児童も、練習の成果を存分に發揮し、素晴らしい発表の場になったことが、一人一人の表情・態度に表れていました。御協力いただきましたPTA役員の皆様、保護者の皆様、多大なる御理解と御協力、そして多くの御声援をありがとうございました。

N部門 小学部 運動会担当 杉本 奈々